

令和4年度 児童館事業年間活動報告書 (京都市修学院第二)児童館

活動名	実施回数	乳幼児	参加人数						合計	内容	成果と課題			
			小1～3年		小4～6年		中学生	大人				ボランティア		
			自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ						中学生	大学生	大人
けん玉クラブ	第2(水)・第4(木) 21回			50		2					52	けん玉を通して誰かのできたを喜びあえるような関係性を育む練習をし、技を磨く	始まりのメンバーが少なく、モチベーションも上がらないことが続いていた。検定も上手くできずめげてしまう子ども達もいたので職員が教えるもできなくて諦め気味だった。しかし、発表の場が近づくに連れて、やる気が出てきた。なかなか1つにまとまるまで時間は掛ったが最終的にみんなで意見を出し合ったり言い合ったり出来ていくクラブになった。	
卓球クラブ	毎週(土) 35回		89	87	151	37	11				383	卓球を通して仲間作りを行う大会に向けて練習する	1年生から～6年生まで所属している卓球クラブ。下級者、上級者に分かれて練習をとり行う。上級者は主に試合メイン。下級者はサーブ練習やラリー練習を主にしていた。試合メインの上級者はメンバーが同じな事が多いため、ふざけて試合をする事もあったが中学生がコーチとして教えに来てくれたりし、その時は良い緊張を持って練習できていたので、今後もコーチとして来てもらえるよう声をかけていく。	
3ブロックなかよし卓球大会	6月18日			1	5	1					2	9	卓球を通して他館と交流をする。	卓球クラブでの成果を発揮する場である大会は去年年度中止となったが今年度は開催。久しぶりの大会という事もあり、子ども達はとても盛り上がりがあった。練習も大会に向けて練習していた。試合に向けての意識が高い子どもと低い子どもは分かれていたが、他館の子ども達と試合をし刺激を受ける子どもは多かった。交流大会は子ども達にとって良い刺激になると思うので来年度も実施していきたい。
交流大会試合	2月18日		9	2	9	1		4	1		26			
3館合同練習試合	10月29日		11	3	8	1		2			25			
修二の寺子屋 囲碁教室	第1・3(木) 21回		8	455	3	59					25	550	社会福祉協会の方に囲碁を教えていただく	地域の方に協力頂き、1年間活動することができた。児童によっては途中挫折しそうになった児童もいたが、友達と一緒に頑張り、努力して技能を高めることの喜びを感じることができた。
寺子屋囲碁大会	3月2日			27		2					29	29	囲碁の日頃の取組の成果を出す	地域の方に協力頂き、3年ぶりに開催することができた。負けたことを悔しがる姿や連勝できたことを喜びの姿があり、何かに挑戦することの難しさや努力が実を結んだことの喜びを感じることができた機会となった。また、大会後には自由あそびの時間に進んで練習をしている児童の姿もあり、今後の励みになる大会にでき
マンカラ大会	8月23日		1	29	1	2					40	76		夏と春に大会を実施。1年生は初めての大会という事もあり、あそびの教室で大会のルールなどの確認、違反等の確認をして当日に臨んだ。当日はみんな真剣に試合に取り組み持てる力を発揮していた。負けた子どもは大会が終わった後すぐに練習したりして次回に対しての気を感じた。1回不正行為があったので次回は事が起きる前に防げるようにしたい。
	3月28日		3	61		4					68	68	普段遊んでいるマンカラの実力を競う大会	
カロム大会	1月6日			39		4		1			44	44	普段遊んでいるカロムの実力を競う大会	年明けすぐに大会を実施。カロムは普段から子ども達がよく遊んでいるので、慣れている子どもが多かった。普段の遊びではチームメイトを責める場面があったりしたのだが、大会になると優しい言葉掛けをしているのが多く見られとても良かった。
七輪でお餅を焼こう	12月17日	中止	7	5	1	2				8	3	26		地域の社会福祉協会の方の協力のもと七輪を使ってお餅などを食べたり、昔の生活について学んだ。今年度は久しぶりの実施となった。実際に火をつける所を見たりお餅が出来上がるのを見れる貴重な経験となった。来年度以降も実施していきたい。
竹とんぼを作ろう	1月21日		1	9							6	16	社会福祉協会の方と昔の遊びに触れる	地域の社会福祉協会の方の協力のもと竹とんぼ作りを実施。普段使うことがあまりない小刀を使い竹を削る。地域の方は子ども達に寄り添いアドバイスなどをしてくださった。自分で作った竹とんぼがうまく飛んだり飛ばなかったり様々だったが、なぜ飛ばなかったかなども教えていただき子ども達はとても満足していた。
ひなまつりの会	2月22日		7	10	1	1					19	19	地域のお年寄りの方と共に季節の行事を楽しむ	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地域のお年寄りの方は呼ばず実施する。『ひなまつり』のピアノ伴奏に合わせて歌を歌ったり、ひなまつり工作を実施した。今年はたくさんの手紙の中から自分で選択して、自分だけのお内裏様とお雛様を作った。また、おやつもひなあられにしてひなまつりの会を味わうことができた。
水遊び	8月19日			30		12					42	42		小学校の東門付近をお借りし、ビニールプールを出して実施。時間で学年ごと区切り順番に水あそびをした。特に体調を崩す子どももなく終了。来年度も実施したい。
小学校代休日遠足		中止									0	0		新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止する。
にじいろコンサート	7月16日		12	30	6	17	2	68	107		242	242	修学院保育所と共催で行ったコンサート	数年ぶりに小学校の体育館を借りて、コンサートを実施。演奏については、近隣の修学院中学校吹奏楽部に依頼をし演奏をしてもらう。例年であれば学童児は歌を歌っていたのだがコロナのため大声をだすのは避けて、手話歌を発表する。地域の方や中学生も子ども達と一緒に手話歌をしている光景が見られとても良かった。
消火訓練(水害)	8月20日			60		7					67	67		もしもの時に備えての訓練を実施。毎年だが、訓練という事もあり遊び半分で避難している子どもも数名いたが全体では良かった。どのようにすれば自分の身を守るのか、守るためにはどうしたらいいのかを子ども達に考えさせるいい練習となった。定期的にしていきたい。
避難訓練(火事)	6月11日		1	15							16	16		
避難訓練(地震)	3月16日		2	60		5					67	67		
クリスマス会	12月23日			68		7					75	75	学童児やどろんこサークルの出し物、楽団遊び等	新型コロナウイルス感染症対策をしつつ、クリスマス会実施する。各クラブやサークルの発表は例今年度もスクリーンに映して発表を見る。職員がサンタクロースになり子ども達にプレゼントを渡したりして、とても盛り上がった。来年度は発表をその場で見せてあげたい。
学童まつり	11月19日			65		13					20	98	保護者会・学童児・どろんこサークル・高学年のお店、民生委員さんや社協さんによる企画、親子太鼓など	昨年度は新型コロナウイルス感染症対策のため中止としていたが、今年度は学童のみの参加とする。小学校の体育館を借りて開催。子ども達が遊べる場を提供したり保護者会からの出し物があったりしてとても楽しめるまつりとなった。昨年度まで中止が多かったので来年度も開催していきたい。
ドッジボール交流大会	3月27日		2	47	1	11							ドッジボールの練習の成果を出し合う	昨年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、中止だったが今年度は開催。久しぶりの交流大会だった事もあり、とても楽しんでいた。勝てなくて悔しがる子どもも多かったため、次回の大会では勝てるようにしたいなどの話が出ていた。
合計			12	171	1197	197	181	79	114	1	16	63	2031	
推進活動														
合計														
子ども育成機能 合計														

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。

推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。

指定活動は、指定児童館の別別途報告すること。

令和4年度

児童館事業年間活動報告書

(京都市修学院第二)児童館

活動名	実施回数	参加人数										合計	内 容	成 果 と 課 題		
		乳幼児		小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア						
		自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人						
ひだまりひろば	毎週(月) 38回	175						150						325	自由遊びをメインに、手遊び、体操、読み聞かせなどを行う。毎月はじめに身体測定。	乳幼児向けひろばで唯一の年齢制限なしのひろばなので、初めて来館される方にとっては「入り口」的な意味合いであった。だが、今年度はコロナの影響を受け来館者が遠のき不安なスタートとなった。なかなか人数が集まらない日々を過ごしていたが年度の途中で0・1歳さんが増えてそこからひだまりにも来てもらえるようになった。身体測定を楽しみに来て下さる方たちの声が多かったので来年度も実施していきたい。
0・1歳児さんのひろば	毎週(金) 38回	406						367						773	0・1歳児対象のひろば。手遊び、読み聞かせ、季節にちなんだプログラムなど実施。 (基本的に自由あそびの回が中心)	今年度とても大人気だった0・1歳児さんクラス。5月当初から登録人数が多く、最終30組程登録されるひろばとなった。手形スタンプやお風凧アートなど今の月齢しかできない事を取り入れていたためその日は部屋がいっぱいになる事が多かった。来年度も継続して取り組んでいきたい。ただ、その分大人の手が足りないという事もあったので職員総出でもいいのでひろばに入りたいと考えている。
2・3歳児ひろば	毎週(水) 39回	145						114						259	2・3歳児対象のひろば。手遊び、リズム遊び、読み聞かせなど実施。	今年度は1年通して登録人数が少ない年度となった。例年より0・1歳児さんひろばからの持ちあがり少なく、そのまま保育園、幼稚園に行く子どもが多かった。ただ、登録して下さった親子がほぼ毎週来て下さったので少ないなりの満足感は得られたと思う。来年度はもう少し人が来てほしいという思いもあふた。
ランチしましょ	中止													0	各ひろば後に、乳幼児親子対象にお昼ごはんの場を提供。50円でコーヒーも提供。	新型コロナウイルス感染症対策のため中止。
子育てサロン「そらいろ」	毎月第2(火) 11回	64						59				23	146	主任児童委員さんによる子育てサロン。自由遊びや、リズム音楽活動、読み聞かせなど、季節にちなんだ活動も実施。	リズムあそび、絵本、親子の工作等、毎回多彩な内容で実施していただいた。参加される親子は毎月楽しみにされている方が多かったので今後も継続して連携をとっていきたい。	
一乗寺保育園合同事業	6月2日 1月26日	2 5						3 4						5 9	一乗寺保育所との合同事業。	当館主体の事業として展開している。6月の『子育て相談会』は昨年と同じく参加数は少なめであったが、その分保育士さんに質問しやすい良い機会となった。1月の「節分の集い」も人気なので今後も継続していきたい。
子育て講座	9月26日	7						7				1	15	歯科衛生士さんの話。	歯科衛生士さんをお呼びし、乳幼児さんの歯の事についてお話ししていただく。歯についての問題をした後に答え合わせ、アドバイスをしていただき質問等も聞いてくださったりして保護者さんは満足しておられた。来年度も継続していきたい。	
乳幼児合同クリスマス会	12月19日	19						16						35	乳幼児全親子対象のクリスマス会。	児童館にいられているすべての乳幼児親子を対象に、クリスマス会を実施。昨年同様申し込みをとらず自由参加型にし、気軽に来れるひだまりひろばの形態をとった。合計26組の親子が参加し、部屋に入るのがやっとな状況になるほど、大盛況の会になった。
リトミック『ポコアコ』	10月25日 2月16日	7 10						6 10						13 20	リトミック教室を実施。	恒例行事となったリトミック。講師の方をお呼びして実施。今年度は2回実施。リトミックを楽しみにしておられる方が多くあり、リピートの話がよく上がっていた。ただ、去年度と同様に月齢とあそびの内容が合わないという意見もありその点は講師の先生と相談していきたい。
ヨガ	6月18日 1月24日 3月7日	6 10 5						9 11 6						15 21 11	母親向けにヨガを実施。	乳幼児さんの保護者さんから要望からスタートした事業だ。新型コロナウイルス感染症対策のためしばらく開催できていなかったのが今回が久しぶりとなった。ヨガに来てくださった保護者の方はとても満足されていて、もう少し頻度を増やしてほしいという意見もでていた。来年度も継続していきたい。
ベビーマッサージ	7月19日	5						6				1	12	ベビーマッサージ教室を実施。	新型コロナウイルス感染症対策のため中止にしていた行事だったが久しぶりに開催できた。例年とは違い新しい講師の方をお呼びしてベビーマッサージをしてもらう。参加人数は4組と多くなかったがそのうち2組が父親がつれて来て下さるなどしていつもと違う雰囲気でも楽しめた。ただ、今回依頼させていただいた講師の方は遠方から来てくださったので来年度は近場で講師の	
合 計		866	0	0	0	0	0	768	0	0	25	1659				

子
ど
も
本
家
庭
支
援
活

動	(3)子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受理及び相談経路	件数	相談内容	件数	つないだ機関等	件数	
		乳児 幼児 小1～3年(自由来館) 小1～4年(学童) 小4～6年(自由来館) 中学生 高校生		児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子ども支援センター 主任児童委員 その他 { }		健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 { }		児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他{ }		
		件数計	0	—	0	—	0	—		
(4)子育てグループを育成	グループ名	構成人数	活動内容		育成・支援内容		成果と課題			
推進活動	(5)子育てと健全育成に関する啓発活動	活動名	実施回数	活動内容			成果と課題			

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動〔①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動〕(2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

地域	基	活動名	実施回数	主催	参加人数							連携団体	成果と課題	
					乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人			合計
						自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
	(1)地域住民との交流を促進する活動	地域行事	随時	修二社会福祉協議会										登下校時の危険について学べた
		七輪体験	1	修学院第二児童館	1	6	11	3		1	5	27		地域との交流ができた
		みんなの音楽会	1	民生委員さんの紹介		1	12	4				17		地域の方にたくさん来ていただいた
		にじいろコンサート	1	修学院第二児童館	12	30	6	17	2	68	107	242		地域の方と交流ができた
		竹とんぼ作り	1	修学院第二児童館		3	1	3	1		4	12		季節の行事に親しむことができた
		ひなまつりの集い	1	修学院第二児童館		3	1	3	1			8		今までになかった行事ができた
		あんどん作り	1	曼殊院商店街	1	7		2			1	11		
		合計	6		14	50	31	32	4	69	117	317		
福祉	本	活動内容			活動人数				成果と課題					
		佛教大学ボランティアサークル「どろんこ」活動受け入れ			中学生	大学生	大人	合計	毎週土曜日佛教大学に午後から4～5人程度サークル活動としてきてくれる。コロナ前までは15人程度きてくれていたのだが、今年度はとても少なかった。子ども達は毎週とても楽しみにしている。毎年だが、大人と子どもの関係が対等になり「子どもに遊ばれる」場面があったので、来年度はもう少しどろんこ話をしていきたいと思う。					
合計				117		117								
機能	動	連携団体等		連携内容				成果と課題						
		社会福祉協議会		会長との話し合い・各地域の行事の連帯など。毎月第1・3木曜に修二寺子屋を実施。				協議会の会長さんとの連携で、地域とのつながりが密になっている。「修二寺子屋」も定着し、たくさんの方々が毎回来館して下さっている。						
		民生児童委員		毎月1回民生児童委員の方々による子育て支援のサロン。				実際に近所に住んでいる地域の方々によるものなので、参加者側も顔見知りの方がおり、身近な催しになってきている。今年度も児童館まつりでイベントも企画して下さり、好評であった。						
		修学院第二小学校		たよりの交換				たよりの交換は継続していく。外遊び(毎週(月))の運動場の使用。						
		修学院保育園		たよりの交換				民間移管のため、おたより交換が主となった。						
		一乗寺保育園		たよりの交換・合同事業				たよりの交換は継続していく。また合同事業を2回実施し、広く子育て支援の輪を広げている。						
		左京保健センター		たよりの送付				子どもの情報交換をする関係作りができた。						
保健福祉センター子どもはぐみ室		たよりの送付・支援センターの案内設置				子育て支援のアピールのきっかけ作りができた。								

地域	基本活動	組織名称		構成団体・個人		会議／取組頻度	議題／取組内容	成果と課題
		(4)児童館を支える地域組織作り		修学院第二民生児童委員協議会		会長、主任児童委員ほか	子育てサロン「そらいろ」や左京の地域の会議に共に参加。	地域との連帯が密になってきている。
		保健センターとの連帯		左京保健センター		毎月2回と年間不定期で約5	1歳半健診の補助に入る。	
保健福祉センター子どもはぐくみ室との連帯		保健福祉センター		月1回広報を置く。 左京中部親子ふれあい広場の共催。				
		修二学区社会福祉協議会		会長ほか			「修二寺子屋」の実施。ひなまつりのつどいの開催。昔の生活に触れる事業の実施。	協議会の方々の力をお借りして、「修二寺子屋」を実施。囲碁の取組で、子ども達の成長につながっている。
福祉促進	推進活動	会場提供・備品貸出等		使用目的		提供先(団体・機関等)		成果と課題
		(5)地域への施設提供		遊戯室		修学院第二子育てサロン		民生児童委員・乳幼児親子
機能		調査名		調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題
		(6)地域調査活動						

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	児童館のしおり	1回	児童館来館者	児童館来館者に配布	当児童館の利用案内	当館独自の利用方法について記載。
	児童館だより	毎月	児童館来館者と小学校全生徒および地域の役員の方々に配布 さらに子ども支援センター、近隣保育園・保育所にも配架	児童館来館時に配布と、小学校より全家庭に配布	毎月の活動内容の案内	イベント等を知っていただく機会であり、今後も配布は継続。他の施設のおたよりと区別化するために、フルカラープリントをしたり、各職員でデザインを考え、季節に合ったイラストを載せたりした。
	各登録制ひろばの案内	毎月	児童館来館の乳幼児とその保護者および各ひろば登録の乳幼児親子	外掲示板・遊戯室・図書室に設置	毎月の活動内容の案内	乳幼児親子の目に留まる場所に掲載していた事で多くの参加者が集まった。また、児童館だよりなどにも掲載しているため新規の方も多かった。次年度も引き続き継続していく。
	子育てサロン「そらいろ」の案内	毎月	児童館来館の乳幼児とその保護者	児童館玄関・図書室・遊戯室に設置	毎月、開催日と活動内容を掲示	児童館にチラシを置いているがそれだけではなく児童館だよりにも掲載していたので多くの乳幼児親子が参加して下さった。今後は、児童館のホームページにも開催日や内容等を載せていきたい。
	各イベントのポスター	適宜	児童および地域住民	掲示板、遊戯室、図書室、に掲示	開催日、活動内容等のお知らせ	子ども達は、掲示板を見たりしてイベントに参加していた。
	関係機関・保育所等からのチラシとポスター	随時	児童館利用者	入りロカウンターに設置 館内掲示板に設置	各機関からの案内	ポスターは見やすく貼り、期間が終われば、忘れずにはずすようにした。チラシはカウンター、ラックに設置した。